

【社会環境学研究科 合同ゼミ・社会環境学科 松藤ゼミ】

福岡市東部資源化センター・伏谷埋立場 見学研修を実施

- 日 時：平成 30 年 6 月 6 日（水）
- 見学先：福岡市東部資源化センター、東部（伏谷）埋立場、東部污水处理場
- 参加者：22 名（教員 2 名、大学院生 6 名、学部 2 年生 14 名）



社会環境学研究科の合同ゼミナールと社会環境学科の松藤ゼミナールは合同で、福岡市における廃棄物処理の現状を学ぶために、東区と久山町の中間処理施設や最終埋立場の見学・研修を行いました。

福岡市東部資源化センターでは、不燃物の中間処理の重要性について説明を受け、不燃物の破碎－選別－搬送プラントを見学。続いて、東部（伏谷）埋立場からの浸出水を処理する東部污水处理場を見学し、最後に、福岡市のごみ焼却灰や不燃物の最終埋立施設である東部（伏谷）埋立場を見学し、最終処分埋立方法における「福岡方式」について説明を受け、現場を見学しました。

普段は立ち入ることのできない施設の見学を通じて、福岡市における一般廃棄物・産業廃棄物の処理プロセスを理解することができたとともに、参加者同士の親睦が深まる見学研修となりました。

（社会環境学研究科・社会環境学科）

